

「ふるさとの学び特別賞」 推薦書

学校名	福井市越廼小学校	校長名	袁輪 潤子
-----	----------	-----	-------

1. 推薦理由	
<p>福井市の最西部に位置し南北に長く広がる越廼地区。その北部に位置する本校は、校舎裏には山が、また眼下には四季折々の美しさを堪能できる日本海が広がる恵まれた環境の中にある。この恵まれた環境にある本地区は、近年高齢化および人口減少が進み、児童数も減少傾向にある。そのような現状の中で、今年度、子ども達が大好きな地元越廼地区を知り、自分たちが今できることを考え未来につなげようと様々な活動を行ってきたため、この活動を推薦する。</p>	
2. 活動内容 テーマ「越廼PR隊 素敵な越廼におこしを！」	
<p>○児童数 全校児童18名（2年生：6名 3・4年生：8名 5・6年生4名）</p> <p>○活動内容 越廼地区を知り、その魅力を地区内外に発信するとともに今後の越廼地区と自分のあり方を考える。</p> <p>○具体的な内容</p> <p>（1）2年生：「越廼地区を知る」</p> <p>町たんけんにて、越廼地区の商業施設訪問。今まで何気なく通り過ぎ気付かなかった越廼地区の施設について、地区の人々にとって大切な役割があること等グループでまとめ、互いに報告を行った。また地区内漁港での魚釣りを通して地区の産業を体験した。</p> <p>（2）3・4年生：「越廼地区の産業や特色を知り、越廼地区の魅力を発信」</p> <p>越廼地区の新しい産業である「こしのさくらます」の養殖場、水揚げ見学。越廼地区が町おこしとして水仙栽培やわかめ、定置網漁等の産業に加え新しい産業を作り出していることを知った。その後まとめとして越廼地区の魅力を伝えるCMを制作。地区外会場で中学生とともに水仙の球根を配布する際に制作したCMを放映しながらPRを行った。多くの方々に越廼地区の水仙を知っていただくとともに「こしのさくらます」等越廼地区の魅力を発信することができた。</p> <p>（3）5・6年生：「越廼地区の魅力を県外に発信」</p> <p>25年来交流している岐阜県牧小学校を訪問。牧小児童とともに岐阜県内観光地を見学した。その際に見学した岐阜市内の様子や施設等について越廼地区と比較しながらまとめ、牧小学校児童が本校を訪問した際には、越廼地区各地を訪れながらその魅力を紹介した。岐阜県には大きな町があるが、越廼地区には越廼地区ならではの施設や特産物があることに改めて気付くことができた。</p> <p>（4）全校児童：①地区内の海岸でわかめを採り、地区の方に教わりながらわかめを干した。その後、板わかめや粉わかめにして地区内外の方々や交流のある岐阜県牧小学校に越廼地区の紹介を兼ねて贈呈した。また、わかめ採りの際には、温暖化等の影響より近年わかめが採れなくなりつつある等の課題を地区の方から教えていただいた。</p> <p>②地区内海水浴場の清掃を中学生とともに行った。その際採集したシーグラスを使って、中学生に教えてもらいながらキーホルダーを制作。海岸に打ち上げられたごみの量に驚くとともに環境美化の大切さを知ることができた。</p> <p>③12月には、これまでの学習をまとめた内容を保護者や地域の方々に前に発表する予定である。これまで学年の発達段階に応じて「越廼地区を知る」「市内へ発信する」「県外に発信する」と学んだことをまとめ発信してきた。これまでの活動を通して、子ども達は、過疎化が進みつつある越廼地区を守り盛り上げていくには、まず自分たちが恵まれた環境にある越廼地区の魅力を知り、愛着を持ち、誇りに思うことが大切であることに気付くことができた。</p>	
3. 年間活動実績（12月以降の予定を含む）	
5月	全校でわかめ採り・わかめ干し、3・4年生 「こしのさくらます」水揚げ見学 5・6年生 岐阜県牧小学校とオンライン交流後、岐阜県牧小学校を訪問
6月	全校で粉わかめづくり、地区の方々へプレゼント 2年生 町たんけん（地区内施設訪問） 全校・中学生とで海岸清掃およびシーグラスを使ったキーホルダーづくり
7月	全校・5・6年生 岐阜県牧小学校児童来校対応、磯遊び・海水浴・定置網漁見学（説明会）
9月	3・4年生 越廼の魅力を伝えるCM制作に着手
10月	2年生 地区内漁港にて魚釣り 3・4年生 中学生と共に水仙球根の植付 越廼地区の魅力を記したプランターに花苗植え、地区内施設にプレゼント
11月	3・4年生 地区文化祭にて越廼の魅力についてCMを放映しながら発信。また、後日、地区外商業施設にて水仙配布と共に制作したCMを放映。
12月	これまでの越廼地区について調べてきたことを保護者、地区の方々に紹介報告予定。